



学校だより

勿来二小

平成29年3月14日(火)

第131号

いわき市立勿来第二小学校

感動！中学校卒業証書授与式

厳粛の中にも感動が

つまった式でした。昨日
は、県内の公立中学校
の卒業証書授与式
でした。私は、勿
来第二中学校の式
に出席してきました。

今年の勿来第二
中学校の卒業生は

41人。午前9時30分に始まった式が終わっ
たのは、午前11時20分ごろでした。すが
すがしさの中にも厳かな雰囲気は漂い、義務教育
を終えるのにふさわしい感動的な卒業証書授与
式でした。



式典の最後に卒業生が合唱した、小嶋登

さん作詞、坂本浩美さん作曲の「旅たちの日に」
は、一人一人の生徒から、今まで歩んできた
すべてのかけがえのない体験、支えてくれた親や
学校への感謝をもとに、これから力強く歩ん
でいこうという覚悟が感じられ、胸にぐっとせ
まるものがありました。

高校、中学校の卒業式が終わり、残すは小学
校です。本校でも卒業式の練習が始まってい
ます。インフルエンザの影響で、今のところ全
員そろっての練習はできていませんが、参加
児童心を一つに式をつくりあげていきたい
と思います。私は、本校らしいすばらしい
式典になりそうな、うれしい予感がして
います。

最後に、式典のあいさつの中で、ぜひ、
みなさんにもお伝えしたい言葉がありま
したので紹介します。昨年大ヒットした
映画『君の名は』の三葉おばあちゃん
の台詞を引用したものでした。キー
ワードは「結び」でした。

「寄り集まって形を作り、
捻れて絡まって、時には戻って、
途切れ、またつながり。
それが組紐。それが時間。それが結び。」

「糸を繋げることも結び
人を繋げることも結び
時間が流れることも結び」

私たちは、人、物、事、自然、時間とかか
わりながら現在生きている。未来もそんな
中で生きていく。そのかわりこそが「結
び」である。言うなれば私たちの人生は、
いろいろな“結び”で成り立っている。

友達、学校、地域、親、様々な結
びに守られていることを感じ取りな
がら、その結びを、どのように結ぶか、
何を結ぶか、自分なりの結びを見
つけてほしい。

「年」々歳々花相い似たり

歳々年々人同じからず

毎年花は同じように咲きますが、この時期、
人の顔ぶれは毎年かわります。

卒業と入学の時期、学校も同じです。この
時期だからこそ、子どもたちに対して指導
できる（感じさせることのできる）ことが
あります。

“自分の成長を見つめること” “自分を支
えてくれる方々に感謝すること” “次の目
標をしっかりとつこと” 等々。来年

咲く花が、より大きな花、
鮮やかな花になるように、
残り1週間で今年のまとめ
をおこなっていきます。

